

計画停電に伴うセコムの警報機器対応について

2011年3月14日

セコム株式会社

このたびの3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震により被害を受けられた皆様に、心からお見舞いを申し上げます。

すでに東京電力(株)より発表されている「計画停電」につきまして、セコム警備機器への影響および注意事項について説明させていただきます。

計画停電が実施される地域でのサービスに関しては、バックアップバッテリーにより、一定時間システムが稼働を続ける機器もありますが、今回予定されている計画停電の長さから、バッテリー搭載の機器についても、途中で電源供給が切れ、機器が稼働しない状況が発生する可能性があります。

これにより、弊社のコントロールセンターでは自家発電装置を稼働させるなど、万全な監視体制を取るべく全力で取り組んでおりますが、場合によっては、お客様からの信号が正常に弊社コントロールセンターに届かないことも考えられます。

甚だ恐縮ではございますが、お客様におかれましては、特にドアや窓の施錠の確認、火の元の管理に万全を期していただくとともに、極力外出を控えるなど、ご自身やご家族、社員の皆様の安全確保に努められますようお願い申し上げます。

お客様ならびに関係者の皆様にご迷惑をお掛けする事態が考えられますが、弊社としましても、東北地方の地震を発端とした一連の災害対応に全社を挙げて取り組んでおりますので、何卒ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、計画停電の実施スケジュールや対象地域等に関しましては、東京電力(株)のホームページ等でご確認お願いいたします。

以上